



パネルI: 市民が関与するグローバル公共政策の在り方
欧州における外交・安全保障政策と
シンクタンクの役割

グローバル政策イニシアティブ東京フォーラム、六本木、2007年7月21日

池上雅子

ストックホルム大学アジア太平洋研究所教授兼所長

欧州における外交・安全保障政策と シンクタンクの役割

日本の現代安全保障情勢は激変し、従来の枠組みとは大きく異なる新しい政策と戦略が求められているが、従来型の日本の官主導型政策形成ではこの要請に対応できない。

- ✧ 欧州では、EUに象徴されるように、地域統合化の中で国家枠を超える多国間政策決定が久しく制度化
- ✧ 欧州は米国と比べ、シンクタンクの数も資源も少ないが、欧州各国の政府は斬新な外交・安全保障政策の形成とその検証・信頼性向上の為に、シンクタンクを効果的に活用:日本に応用可?

EU政策形成におけるシンクタンクの役割

対アジア政策の場合

- ❖ 政府関係者と専門家、NGO関係者等との平素からの交流（官民が米国型よりも融合的か）
 - ❖ 小規模な政策形成コミュニティーネットワーク（例：EPC開催の対北朝鮮政策会議に専門家、NGO関係者を招聘）
 - ❖ EUがNGOプロジェクトに資金援助（例：ビルマ政策）
- ❖ European Institute for Asian Studies (EIAS), European Policy Center (EPC) が定期的にアジア情勢報告、特定テーマに関するプロジェクトの委託研究

EUの多国間政策形成とシンクタンク

✧ 柔軟な多国間政策論議・形成の実績

✧ CSCE/OSCE 欧州地域安全保障協力会議/機構では斬新なアイデアが政策化

✧ Wilton Park 会議にみられる政策対話の伝統

✧ London IISS におけるTrack-2会議(例:北朝鮮問題)

✧ 対アジア政策

✧ EU/ECが専門家招聘し意見聴取、EIAS/EPC開催セミナーやワークショップに EU/EC関係者が多く参加(例:中台関係のセミナー、フォーラムにEUのMPも参加)

✧ 政策形成の概要が政策報告書に反映される(例:EU-China Relations Reports 2005, 2006)

斬新な政策アイデアの積極的形成

専門家ネットワーク、シンクタンクとの密で機動的協力関係

- ✧ ワークショップやプロジェクトへの機動的資金助成
 - ✧ 例：スウェーデンでのカシミール、北朝鮮関連のワークショップへの助成
 - ✧ 日ロ北方領土問題関係のブレインストーミング会議へのオランダ自治政府の全面的協力
- ✧ 政府関係者がTrack-2レベルの会議に積極的に参加し、個人の資格で専門家と交流、議論
 - ✧ 例：パグウォッシュ会議で軍縮軍備管理の情勢分析と斬新なアイデアの検討

政策形成におけるシンクタンク活用の 効用と課題

- ✧ 激動の時代、根本的政策変更や新政策形成に効果的
- ✧ シンクタンクの報告書等を通じて、政策決定過程の透明性と説明責任性を高められる。
- ✧ 但し、シンクタンクの研究活動がスポンサーからどれほど独立自主を保てるかが問題
 - ✧ 例：中国政府が欧米の研究機関に大量の資金を提供し、外国の研究者、研究機関を通じて政策宣伝を大規模に展開
 - ✧ 適度に安定的財源の確保（公的資金）は利益誘導型資金への従属のリスクを回避⇒官との適度な協力も必要